

本草圖譜

穀類

自四十五至三十二

太政官文庫			
和	八	三	二
書	冊	冊	冊
門	號	函	架
類	二	八	二

內閣文庫			
和	八	三	二
書	冊	冊	冊
類	號	函	架
類	二	八	二

內閣文庫	
番號	和 8344
冊數	28 (15)
函號	196 191



A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

Kodak Gray Scale



© Kodak, 2007 TM: Kodak





本草圖譜卷之四十一目錄

穀部一

胡麻 二種 ぎんじょう

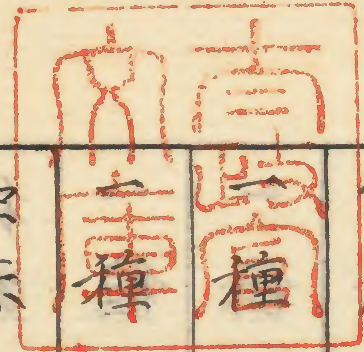
一種 ねむろごま 子

同 三ツの葉の物 子

一説 ぎんじょう 子

一種 リヌム物印牝の圖 子

一種 大麻 ありき 雄木 子



粳穀奴	朝鮮米	一種	一種	一種	一種	一種	糯米
くろんが		あうが	こいよのね	ひんから	くまのふんがれ	長大なまの	とちりよね
手	手	手	手	手	手	手	手
	咬啗吧米	私	一種	一種	一種	一種	一種
		たうがう	ひんさきらね	紫色の物	うらまのね	うらまのね	あひいげ
	手	手	手	手	手	手	手

一種	一種	一種	一種	一種	大麥	同
苗葉小の物	つかはるま	かろや	尾州の産	六角むき	ねむき	雌木
手	手	手	手	手	手	手
一種	苦蕎麥	蕎麥	一種	一種	一種	小麥
園圃の中自生物	こそば	そが	まぐめむき	かろむき	ちやせんむき	こむき
手	手	手	手	手	手	手

胡麻

一種

もんごま

一種

わすごま

一種

くしごま 和名 秋

一種

しろごま

烏油麻

集解 雷

白油麻

集解 宗

もんごま



わすごま



しろごま



しろごま



胡麻	一種	もんごま	わすごま	くしごま	しろごま
白油麻	一種	烏油麻	一種	一種	一種
集解	集解	集解	集解	集解	集解
宗	雷	宗	雷	宗	雷
秋	秋	秋	秋	秋	秋
和名	和名	和名	和名	和名	和名

胡麻 白麻

セリミユム 羅甸
 ナユルクセフーレン
 りん



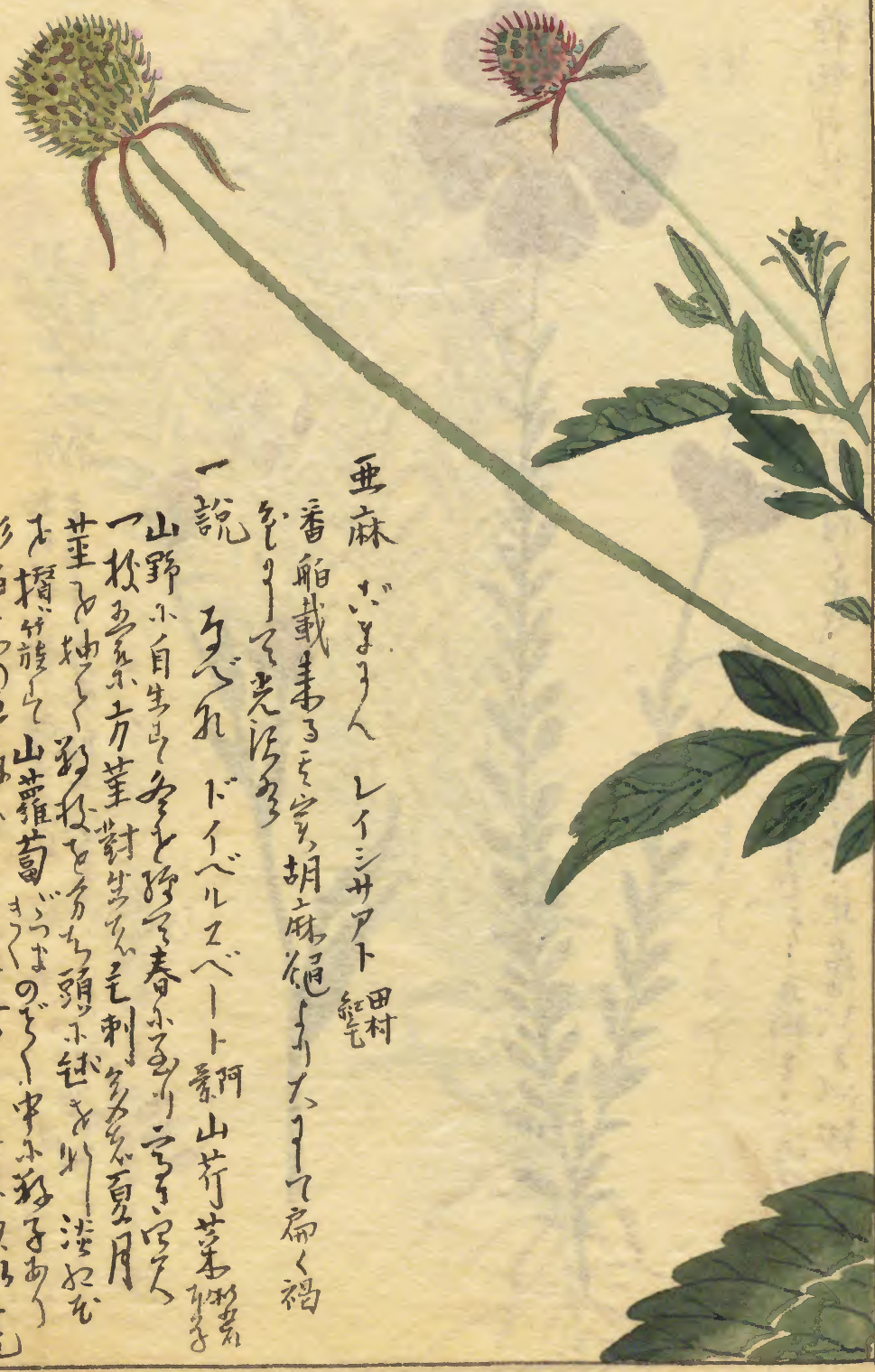
和名麻子名元澄種を傳へ杜と稱し其の形を冬多ク似たりありて
 方葉對生を五月葉同小花あり唇形より此後此後葉角と
 修ぶ舌説小ニ種四種あり物と白油麻と一ニ種八種ありあり
 烏麻と名をとりて
 誤し形似るは様
 一にて但麻小
 ちのり

同 三了葉の物



○ニ種或は四種肥たかりあり
 六種或は八種は稜角形
 を以て分別さるべし
 葉稀小葉を三葉とし
 葉子野のどまりあり
 時珍の説より本圖而未
 方三了如鴨掌形と
 ソツよの是し

くさび



亜麻 ハシマ レイシサアト 田村

番舶載来りて名を胡麻種より大に之を扁く福

一説 ハシマ ドイベルズベート 阿山行 其葉 ハシマ

山野に自生し冬を越せ春ふるりて之を刈て

一枚を糸方葉對して是刺を去る百日月

其葉を抽く其根を方ち頭を針を以て洗ぬ

形船葉の亜麻ふいし時珍其葉根似荒

一説

リヌム 旬羅

フラス 荷物印忙不載る所のあや
蘭 宜あつらふ無麻あつら

一種



一種物印忙不フラスの豆の同と曰く載る所の物葉は地層かま似印小のり

母一寸ざうり五瓣にて流此をり

一種

まらばみん

まらむあぞ



原野小生が武前煉馬巴小多一
苗の初生うう一稍長がう
了地層或は鹹草はつあこ
抽く五瓣の流此をり物印
忙不載る所のフラスあつら



六



同雌木



穉麥

六角むぎ

大麥中より穂肥ちりて六稜ありのく

大麥

イヌむぎ



一種

ちくろむぎ

芒あり

一種 ちくろむぎ

ぼろむぎ

かぢりむぎ 和名

物

一種子ちくろむぎ

ものうりてその

雀麥

くろむし

杜栲草

本草和名引

ア八十 旬羅

ハ一ハル 荷

李時珍雀麥と燕麥を合せて一類とせり梅
作る今周定王の説小穂く別語なり
雀麥とよるも燕麥とよるのちや
夫之分別しつゝこゝろを初とせり
形買未記ありて短く初穂對生を岐
着く野所ありて初穂を小穂とせり
大小好種を田畝間を
晶糸と稱する

荒本中別て二類とせり燕麥鳥小
毛のありて燕麥と名小なり
まをひるも田圃の中をやく農
熟しつゝ小を初めて抽るも初は
と分ちたり二つ分は苞を踏り
昔を雀麥と名ひるのちや
路傍にありて一穂一苞野所ありて



一種



一種



一種

尾州の産



+



一種

アサギ

土



一種

ス、メギ



一種

オウゴン

麩と外を食用を疥癬のちの也
六月小葉をとり九月小葉を
莖のそとをとり許根とす
源わを多し三葉より五葉を
秋月柄をとり分ち小葉を
摺り乾し後其根を洗ふ三種也



一種 オウゴンとオウゴンとあり
一年小葉を熟しり多しち小葉をとり極く其根を
子あり刺外

蒼高麥
ソバハゴベイリユム
羅
ブークウエイト
荷
蘭

そがむき
初若
鋤
くろむき

苦蕎麥

いざよば

いしのをくま

一種小なるもの



田畝の路傍溝漕中を春月子より生ず
その根は人並弱く一丁地不垂る葉は苦蕎麥
あつて五丁地を以て秋のり枝を分ち花の
杜松の如くは花は初未開の時に紅を以て
満開になるとは白く白を以て子三稜
に似てたしやあは葉根葉小柄又葉
葉の根は苦蕎麥を以て小柄く一丁葉
あるに似ては葉のりや或は毛刺あり
や杜松の葉の如くは別なり
一種葉小黒くハの子の形
ありて黒記を以てはたのき
あり



一種
とろいし



一種
長大ろ



△標記
苗の字
可長く長
是時珍稲高
許隨水而長
此長おるし

貞州白川へ鶴合と
よふものし時珍の
一程移白如霜長
三四分とりの身し
み諸州水村の地
そとりの所種と
土降さるるゆかり



十七



一種
うすね



虎掌稻 山堂
肆考

苗高一尺餘其葉圓く扁くして芒之

一種
ひんがら

一種
紫色の物



此三種トモに紫芒稻ト云
山堂
肆考

一種
早稲
珍時



十一

一種
早稲
珍時



私

たいていさき

たろがう

種は
たいていさき
たろがう



朝鮮米

咬嚼吧米

二方五厘



千

本草圖譜卷之四十二

穀類二

一種	一種	一種	玉蜀黍	蜀黍	稷
稊生	白紫色雜るもの	赤色のもの	こくもろこし	めろこし	うらまひ
梁	一種	一種	一種	一種	黍
るくあし	紫色のもの	白色のもの	紫黄白色 雜る物	ぎんざ めろこし	とらまひ

稊穀奴
 穀の穂を好む穀の
 黒穂を生ずるもの
 稊穀好むもの
 しろんが



一種	單瓣 淡紫のよ	一種	單瓣 紫色 紅辺のよ
一種	十葉 紫色 紅辺のよ	一種	單瓣 紫色 淡紫辺のよ
一種	紅紫色 淡紫のよ	一種	紫色 淡紫辺のよ
阿芙蓉	げいのう	麗春花	紅白のよ
一種	物印状之圖 三品		十葉 紅白雜色 三品

穀類

稷

きい

うるきい

稷糯二種あり時珍粘者為黍不粘者為稷といへり本朝食鑑
小小黍ハ味佳なりとつへり

黍

とちきい

形状稷小似て穂小白色を帯て穂少長き枝なり末小なり
なり字を生ん



あ
ら
か
し
こ
し

あ
ら
か
し
こ
し

蜀黍

ゆろこ

江

こま

初夏種を下りて生ハ高さ一丈許リ葉長大ク互生一形状甘蔗
に似多ク夏日穂を出ハ一尺余枝を分チ花を開キ実を結ル形
状さう似大なり皮ハ赤磨て餅と為リ食ハ幹ハ苧布を製寸又燒
て火口とせん





二種

すんさくちりこー江

けくきさるこー

江

穂ハ節とて数枝を以て生れ

杜弱く実熟するに随て

下垂するに葉蒴草アキコの如く

其實皮散黒色穂とて葉

と製す



初夏実を下して
 生け並葉ともよ
 蜀黍の葉と向く
 穂乃形南黍の如く
 頭小細き毛の長さ二三
 寸筈と開けハ魚子の如

玉蜀黍
 めんたんきい
 とうもろこし

一種、紫色黄白色相雜る物

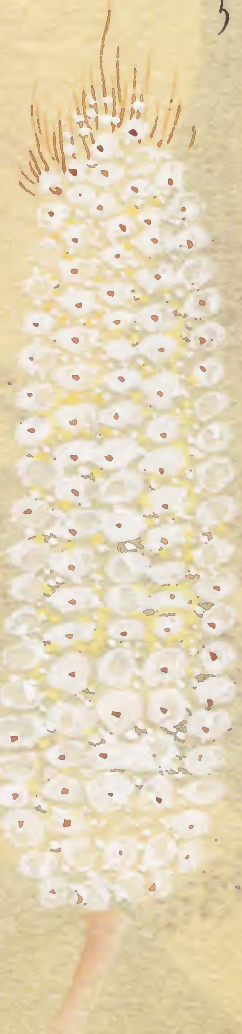


一種、赤色の物糴る



一種

白色の物、つらと陰り
来るすいせきふらり
こしとろ又とせと
うらり〜と云



糴るを炒て堂

葉と云

一種

白紫色雜る
もの



一種

紫色の物





一種
高き乃不亮以
し々実を結ぶ物
なり

梁
おがわ
うるめ



粒ちりて毛の結を梁とす
粒小く毛多きも好む粟とす
粟乃ひ粟乃糯なる物を秣とす
又稗心乃粒乃好く毛長く青黒
の物あり荒年より食ふり堪ふ是
集解の青梁之入をくつらと云
有苞粒とす黒色と帯
あとのやま



一種

孫こま、江戸
孫このて、尾

穂長くして、乃ち四五寸なり、
物西洋の商客持渡り、華考^英出、
似鳳身の冠食^者タカカと云ふ



一種

あつ、河の勢、
志し、かぶ、江戸

苗葉少く、穂短く
毛外、実赤色なり



粟
あわ
あわ



早中晩の三種あり

初夏種をアハ粒

細小して毛茸あり

深黄色を中とし

白あり又ニヒ

阿しともアハ粒少

色白一古説梁乃集解の白

梁乃充れと糲を以今此

収じ華夷考小有瓊膏色白

如銀と云



くろあし



苗葉紫黑色を帯て種短く苞
黒色餅小苞ハ黄色なり



秣

もちあは

形状は粟の小黒くさくさ
但粘ありし餅小なまへり
本朝食鑑小糲粟の名未復
と書しりへり



稔子

形状早稗に似て穂長く
実多し賤民の糧之

之名



一種 さるしゑ



武州八王寺少て
多く作る穂緑色
りて白毛阿の大和
本草小秋稗ハ毛
多く猪鹿ノミ
り今食ハ故小農ニ
ミ好て裁也

水稗 集解
時珍

いっしゑ
くはひゑ

ヒルス
和蘭

稗ハ田野自生 多ク所ハ
物二種あり水稗ハ水田
中に生ハ苗葉稗ハ似て
長大穂ハ狼尾草ハ似
て粗大微赤色也



早稗 集解
時珍

いぬひゑ のひゑ

いぬひゑ



平陸道傍小多一莖葉
狗尾草小似て
穂ハ水稗似小似て小く短く
紫褐色の毛あり又芒乃や
きとのあり



一種



紫色の物あつころいぬひゑと云
又奥州までくまひゑ尾州まで
ころひゑと云集解の鳥木小元
も説有とと別物なるべし

狼尾草

えらふ

ちりちり いぬつゝか若

一名 菅通雅

稷秀同工



原野道傍り多し一 根叢生し葉ハ麥葉に似て長
く長く其根地ハ少く堅し稜へくハ故にちりちり
名あり 秋月穂をせん

形狗尾草の穂に似る長方うへて紫色の長き毛ありて
狼の尾のしく其毛毎小末は子あり圓しく長し

一種

白花のもの



一種 玉狼尾

穂以數枝を分ち
芽は小似て紫毛あり
るよし





山野小タノノ形ヲ芒持小似
 莖紫色ヲ帯ヒ穂ハ蜀黍
 似ク下垂シ紫色光澤あり
 油如ク

萌草
 録附

あぶら
 あぶら

東廬 詳多

菰米 さごべい 倍小田國米と作る

形状詳り水草の部り載る米の形尋常の品ハ細小なり奥州浅香の産ハ粒粗大なり

蓬草子

三等ノ分つ其黄蓬草ハ池澤中小生ハ形水稈似と一般穂粗く紅紫色乃毛あり故荒本草ノ圖不合り



黄蓬草



一説 葱と似て
 かつま
 うのあ

蕪草の属として形肥大種五七の極を有し
 鳥の足如くしつ子ハ粟小似て赤色なり
 草部蕪草の二種と 同物なり

一説

飛蓬時珍

さききよき

むくくよき



原野水陸の地小多々春日根より
葉を生し叢をなす細長し
柎葉のこゝろ鋸齒あり夏月莖と
細く尺余葉密に互生し多く
枝に分る花有女苑の如し似て不
く白色なり隈州養老山と名
産といふ集解の時珍其飛蓬
乃藜蒿之類如灰藿菜とて七
の後を記す熟しき茹とす飛蓬





苧草 みのごめ ちつたむぎ とうむぎ

一名 苧通 蘄蘄同 苧米 証類 守田 本草 雅

溝側或ハ田地ニ生ル宿根枯ル々々春早く葉ト生ル形細長ク々々
 看麥娘ハハの如ク葉ト細ク々々々々數寸或ハ二尺葉互生ハ梢小長
 キ穂ト多ク枝ありて直立一圓ク扁あり少ク多ク實著初
 夏熟一々白ク落テ自生ル



節草

こほりむき ともひき ちんちん

こまこまら仙
臺

エサツケ
北蝦夷

ルウタウシナリ

北蝦夷

海濱の砂地小多し奥州又相州七里濱
の産に大葉なる葉ハ海草等少似て
大りて厚く深緑色又切すもこまこ
ま似て短く夏月葉の中より穂を抽出すと
四五寸形筆の如く黄白色あり後宮と
結ぶ小麥の如し

葦苨仁 とくむき てせむき、 志こころむき 州防

シントヨブスタラシニ羅 旬 ラクシイマヨヒ和 蘭

本邦の葦苨苨仁の落し時
川穀穂つと以て毛く真の物ハ享
保年中 初々落し薬用又食料
とあり故ハ今も薬舗子賣所
のものハ川穀より真の葦苨仁
蜀黍はらハ似て狭く川穀又似て
淡緑色互生し秋高き四五尺葉
と分ち其間より花実と生れ其
に大さ三分許り壺の如く固くと



上ホロあり其仁ハ褐色ハ薄皮あり
白色なり





おふえりだま

えりだま

一種 杉ふぶるづたま

形状川穀と云ふと二三子一月合せる如くありて菊紋あり相
州大山邊より川穀の親たまとるなり是集解不弘景出交趾者
子最大被土呼為箕珠故馬援在交趾餅之載還為種人誤以
為珍珠也實重累者為良取仁用と云ふ又雷教の説ふ凡使
勿用穢米顆大無味時人呼為粳穢是也と云ふなり穀名
小籟米と云ふ

嬰子粟 ケー スラーゴコイト 荷 八九同

象穀 備急本草 必鳥粟 虞物 新志

秋月種と下々生し
冬を経て潤まり莖高
三四尺葉ハ高莖ハ赤
似て花又赤く粉緑色
三四月莖の上小青き苗
を結ひ下垂る漸々花



開んとして上を仰き苞



一種 單瓣鋸齒

ありて白色
のよめ

一種

十葉鋸齒

ありて白色
のよめ



脱一花を閉く四瓣ありて中心
黄さあり單瓣の物朝小開き
て夕又蕊葉共小脱落乃千
瓣の物二三日を経て脱落す
後日を経て実大なり

一種
單瓣鋸齒
ありて紅色
白辺の物又
千葉とあり



一種 單瓣鋸齒ありて
白色紅邊の物



一種
千葉鋸齒ありて
白色紅邊のもの

一種
草辨圓くして
白色紅邊の
もの



草辨圓くして紅色白邊の
物より今葉あり



一種
單瓣鋸齒
あつて紅色淡
紅辺のもの



一種 單瓣圓く
紅色淡紅辺のもの

一種

千葉鋸齒

片して紅色

淡紅辺の

ともの



一種

草辨圓

くして紫

色紅邊の

物より千

葉より





一種十葉鋸齒ありて紫色深紫辺のもの



一種單瓣鋸齒ありて紫色深紫辺のもの



一種單瓣鋸齒

ありて紫色

紅辺の物

一種
十葉紫色紅辺のもの



阿芙蓉
阿片通
右



けいりょう

一種
草辨圓くして
紫色淡紫辺の
もの



麗春花時珍

心花さき
初花



舞草名物方言 百般嬌花

胡蝶満園春汝南園史

苗葉けしこ似て小く
微く白き毛あり花単瓣
子瓣花色一ふく紅い
子瓣石より多し汝南圃
史の虞美人草二





一種 花黄色の物
 一種 花白色の物
 一種 花紅色の物

物印忙り載る所の物葉ハケの如くあり
 花ハ四瓣少く黄白紅色の三四あり

白花の品



